

大使館交流

東京都立両国高等学校附属中学校 オマーン・スルタン国大使館への訪問

1. 日時・場所

日時：2023年4月28日（金）
10：30～11：30
場所：オマーン・スルタン国大使館

2. 参加者

東京都立両国高等学校附属中学校
2年3組 40名

3. 交流相手

オマーン・スルタン国大使館
アルシヤビ イナス二等書記官
久保 美紀様



↑オマーンの特産物 乳香（フランキンセンス）が焚かれた。



↑衣装体験でアルシヤビ二等書記官に直接帽子をかぶせてもらった生徒



↑民族衣装着用後の記念撮影

4. スケジュール

- ① 都立両国高校附属中学校の代表生徒による挨拶
- ② アルシヤビ二等書記官による講演
- ③ 質疑応答
- ④ 民族衣装着用体験
- ⑤ 名産品デーツの試食とスパイスの入ったコーヒーの試飲
- ⑥ 都立両国高校附属中学校校歌斉唱
- ⑦ 記念撮影
- ⑧ お礼の言葉

5. 参加者の様子等

- ◆参加生徒は、事前に学習したアラビア語の挨拶「アッサラーム アレイクム」を実際に使って、挨拶を行った。
- ◆アルシヤビ二等書記官による講演では、オマーンの地理や世界遺産、日本との関係等幅広いテーマでお話しいただいた。
- ◆質疑応答の後、参加生徒は、大使館側にご準備いただいたオマーンの名産品（デーツとコーヒー）を楽しんだ。
- ◆交流の最後にアルシヤビ二等書記官から生徒に向けて、「他国に行くと、自国の良いところもよく理解できる。ぜひ、将来、国と国との懸け橋となり、世界で活躍してください。」とのお言葉があった。